



## 關東地方

### 栃木縣の日足道路の改良

栃木縣土木課に於て鋭意工事を急いでゐる縣道日光―足尾線は細尾峠の竣工に依つて本年度中には完成する豫定であるが同改良工事は細尾峠の麓までであつて足尾町には及ばないのである。従つて細尾峠の麓から足尾町までの間二里餘は改良されないのである。此れでは日足道路が出来上つても今市、鹿沼、宇都宮方面の貨物は足尾町へ行かぬこととなるので布施足尾町長及び縣鐵道は二里餘の道路の改良方を縣當局に陳

情した。縣當局では日足道路の主目的が日光、日沼、今市、宇都宮方面の貨物を足尾町へ運送するのであるから細尾峠の工事は終了次第九年度追加豫算で引續き全部改良する方針である。

### 群馬縣の道路愛護會

群馬縣では財政難の折柄年々多額の縣費を費してゐる道路修理費を節約するために縣下を打つて一九とした道路愛護會を組織し、道路共進會を開催し、成績優良なるものには優勝旗や賞金を授與し競争で道路の清掃、修理、維持に當らしめようと計畫してゐる。

### 埼玉縣の神流川橋着工

埼玉縣の國道に架設される神流川橋は大正十五年戸田橋と共に總工費二十八萬圓にて七ヶ年繼續事業として計畫されたものであるが、戸田橋のみは既に竣工を遂げたが、神流川橋は七年度に起工され、橋脚、取付道路のほゞ完成した所で繰延中止になつてゐたのである。然る處地元關係者の工事復活要求の熱心なるため、縣當局では本年度から工事を續行せしめ、九年度中には完成開通せしむることに決定した。

### 埼玉縣大里郡の小學生の道路修理

埼玉縣大里郡男衾村西古里少年團員は七年度救農土木事業で出來た新道たる熊谷小川間縣道から西古里を経て比企郡七里村に至る延長千五百メートル、幅員二メートルの道路に今春來雜草が繁茂して交通に不便を感じしめてゐたので九月五日から日曜、

休日又は放課後に共力して除草してゐた。が、十月二十七日を以つて見事に完了せしめたので村民から非常に感謝された。又大里郡別府村女子青年團員は同村七年度救護土木事業の新道同たる村東別府から同郡太田村に至る延長千メートル餘幅員三メートル六〇の道路の雜草除去に奉仕してゐたが今回見事に完成せしめたので村民より非常に感謝されてゐる。

### 千葉縣銚子の新興橋の完成

千葉縣銚子漁港工事の付帯事業たる本城から川口に至る幅員十二メートルの海岸道路は本城唐子地先の埋立が完成次第着工される豫定である。これに先立つて同路線中の新興橋は此程見事に完成した。同橋梁は鐵筋コンクリート造りにして延長は短い幅員は十メートルにして歩車道の區別がある堂々たる銚子一のモダン橋である。尙開通式は十一月下旬に竣工した和田川の本橋「港橋」と共に盛大に舉行された。

### 東京府下の觀光道路

昭和八年度豫算府會の土木豫算委員會で可決した高尾、奥多摩への道路は帝都郊外の觀光道路として鋪裝すべしといふ付帯決議に基いて總工費三十二萬圓を以て着工された大東京と多摩御陵、高尾及び奥多摩を結ぶ道路は全部鋪裝されるのであるがこれが完成は明春四月の豫定である。完成の曉には東京より高尾山麓へも氷川の奥地へも愉快なドライブウエウが出来る様になるであらふ。

## 東北地方

### 岩手縣氣仙郡綾里村の道路の改良計畫

岩手縣氣仙郡綾里村の道路は不完全にして自動車交通に適しないので、盛土木管區事務所ではこれが改良計畫を樹立し、盛、赤崎、綾里の一町二ヶ村をして道路組合を

組織させ、工費一萬七千餘圓を以て明年度より着工すべく關係町村と協議を重ねてゐたが各町村とも乘氣なので實現するものと觀られてゐる。この計畫が實現したら盛綾里間の交通は非常に便利となり同地方も文化の恩澤に浴するに至るであらふ。

### 岩手縣の九年橋の開通

岩手縣黒澤尻町と鬼柳村を結ぶ九年橋は内務省直營にて昭和七年八月起工し工費三十萬圓使用延人員十萬千二百七名を以つて鋭意工作を急いでゐたが今回見事に完成したので十一月二十二日盛大なる開通式を舉行した。同橋はデツキシンプル・プレート型にして同町の鋪裝道路と共に今後産業開發並に交通上重大なる役目を具すに至るであらふ。

### 宮城縣の白遠道路

宮城縣刈田郡白石町より福岡村を経て藏王高原を横斷して遠刈田に到る白遠道路の

改良計畫は時局巨救事業として總工費二十萬圓を以つて同縣白石土木出張所の監督下に順調に進捗してゐるが、この改良計畫が完成すれば同道路の幅員は五メートル五〇であるから大平洋は勿論藏王高原其他の高峰を一望の内に眺めつゝドライブが出来る様になつと共に、産業開發に非常な利便を供するに至るであらふ。従つて關係町村では共力してこれが完成に盡力してゐる。

### 宮城縣下の道路競技會

宮城縣栗原郡鷲村青年團では同縣の健康週を期し、受持區を六區に分ち村道の修理を行ひ受持區の村道整備競技會を催し、十一月六日築館工區員の審査を請ひ、一等より五等まで賞品を授與した。これがため同村の青年團員は健康週中寸暇を惜んで行つたため健康週間の意義と道路愛護の觀念は立ちどころに養はれ當局は大悦であつた。

### 宮城縣下の貸取橋天王橋の開通式

宮城縣桃生郡鹿又村の北上川に架つた新橋天王橋は今春來高橋鹿又村長外八名が約三萬圓を投じて起工し鋭意工作を急いでゐたが今回見事に竣工したので十一月二日同橋畔に於て盛大なる開通式が舉行された。因に同橋の延長は九十間、幅員は三間であつて太古三千年來北上の巨流を挟む河南、河北を結ぶ橋梁である。然し同橋は知事の認可を得て貸取橋として經營されたものであるが、結氷暴風雨による交通杜絶に泣いた同地方民は多少の料金を支拂つたからとて非常な利便を得ると悦こんでゐる。而して將來は縣費支辨の橋梁として無料交通の便に供したいものと早くも相談を取纏めてゐるが、開通式當日は一般民衆は勿論自動車其他の車馬は無料渡橋を許した。尙同橋の渡橋賃金は左の如くである。

歩行者一人三錢、自轉車、牛馬、リヤ

一九〇  
カー、荷車各五錢、自轉車付リヤカー七錢、サイドカー十錢、馬車、牛車各十五錢、自動車三十錢である。

### 山形縣の鋪裝道路計畫

山形縣の産業道路は山形市から出發して目下上ノ山町まで工事中であるが、同區中間二里二十町まで完成したので残る工事には全力を注いで居るから來年の五六月頃までは全部完成する豫定である。山形、上ノ山間の工費は三十四萬四千圓であつたが、縣當局では更らに上ノ山町から赤湯町に至る工事を繼續する計畫を進めてゐる。此兩町間は工費約四十六萬圓を要するが、九年度から十二年度までの繼續事業として行ふ計畫である。これが完成すれば山形市を中心として南北に鋪裝道路が出来上ることとなるからスピードアップが可能となり、同地方の産業開發に役立つ上に上山、赤湯、天童東根の四つの温泉地は連絡されるから遊覽道路ともなるであらふ。

## 北陸地方

通出来る様になつたので何方面に於てトラック輸送と競争してゐた鐵道は非常な脅威を感じるに至つた。

### 新潟縣下の國道改修

内務省新潟土木出張所では國道十一號線の中頸城郡名香山村太田切から直江津に至る間道を約二十萬圓の工費を以つて改修し國道十號線の南蒲原郡今町から三條町に至る國道を三十萬圓の工費を以つて改修する計畫を樹立し、九年度から着工すべく豫算を内務省に請求中である。

## 東山地方

### 長野縣碓氷峠の完成

長野縣碓氷峠を越える國道十號線の改修工事は去る十月十五日立派なコンクリート舗装に完成した。その結果長野東京間の鹵承始め一般雜貨輸送のトラックが樂々と交

### 長野縣の安田橋他四橋の着工

長野縣下の交通に重要な役割を演ずべき安田橋他四橋の架設工事は多年の懸案であつたが産業振興事業として本年度の追加豫算を以つて架設されることとなり起債も認可されたので十一月中旬より着工された。架設さるべき橋梁の様式工事概要は左の如し。

- ◇安田橋（縣道中野、飯山線）千曲川に架設  
總工費二十七萬四千圓、三ヶ年繼續、本年度工費八萬圓、ワーレン式下落構桁橋、延長二八三メートル、幅員五メートル
- ◇寺尾橋（縣道長野、松代線、千曲川に架設）  
總工費二十一萬九千圓、三年繼續、本年度工費三萬圓、カープト・ワーレン式鐵橋及び三連續こう鐵筋、延長五一九

メートル、幅員五メートル

- ◇犀川橋（縣道池田、明科線犀川に架設）  
總工費二十五萬五千圓、三年繼續、本年度工費三萬圓、カープト・ワーレン式構

こう橋、延長三〇六メートル、幅員五メートル

- ◇天龍橋（縣道溝島、飯田線、天龍川に架設）  
總工費九萬圓、二年度繼續、本年度工費二萬圓、カープト・ワーレン式、延長一〇〇メートル、幅員五メートル

- ◇安達橋（縣道長野、飯田線犀川に架設）  
總工費七萬五千圓、二ヶ年繼續、本年度工費二萬圓、構こう橋、延長七、六四メートル、幅員五メートル

### 岐阜大垣を結ぶ國道の舗装

岐阜市と大垣市を結ぶ岐阜國道工事は長良揖斐兩大橋間の道路工事の一部を残すのみで全部舗装が完成した。この新國道の構造は阪神國道に彷彿たるものであり、天候の如何に拘らず常に良好なる路面を保つ

て、自動車も時速三四十哩を出せる由である。従つて同國道完成の曉には交通は改新され同地方の産業文化の一大進展を來すものと期待されてゐるが此結果從來の中仙道は國道から除いて縣道に編入される筈である。

### 山梨縣開國橋の開通式

山梨縣土木課では縣下第一の長橋開國橋を工費二十三萬一千餘圓を以て昭和七年八月二十六日起工以來一年一ヶ月を経てやうやく此程完成したので十一月十五日盛大なる開通式が舉行された。同橋は甲府小笠原線中巨摩郡玉橋村、今諏訪村間釜無川に架設されたものにして延長四百九十七メートル有効幅員六メートル、型式は鋼拱橋連數二十二連、橋臺玉石コンクリート二基、橋脚同石二十一基、橋床鐵筋コンクリート、橋面グラノリシツク鋪裝、高欄鑄鐵格子、親柱監山産みかげ岩、青銅照明燈付であつて、使用延人員六萬三千八百餘人、使用材

料鐵材五百六十一噸、鐵筋五十噸、コンクリート三千六百五十五立方メートル、石材四百八十切である。

## 東海地方

### 静岡縣の日本平遊覽道路

静岡縣清水市では總工費十萬九千九百九十圓を以つて昭和七年より三ヶ年繼續時局振興事業として日本平遊覽道路工事に着手してゐたが此程七年度分は完成したので八年度分八萬六千九百七十圓中六萬四千九百七十圓を起債に仰ぐこととなり申請中であつたが九月十五日許可されたので直ちに八年度の工事に着手した。同遊覽道路は延長三百五十四間幅員二間半のドライヴウェイであるから外國艦船入港の場合同艦船の乗組員に利用せられるであらふ。

### 尾張大橋の竣工式

愛知三重兩縣の縣境木曾川の巨流を横斷し愛知縣彌富町地内から三重縣長島村地内へ架設中の尾張大橋は着工以來三ヶ年六月を要したが今回出度竣工したので十一月八日愛知縣主催にて盛大なる竣工式が舉行された。

同橋は國道一號路線の愛知三重兩縣を繋ぐものにして、總工費は二百十六萬餘圓であるが、その内四分の三は國庫補助を仰ぎ四分の一は愛知縣が支出し昭和五年三月橋臺工事に着手したもので延長八百十八、八メートル幅員七五メートルにて大洪水の場合でも水面から一五メートル上にある鐵骨補剛横付繫拱橋十三連である。

## 近畿地方

### 大阪安治川に跨る最初の河底隧道

大阪市土木部では關門海峡の底海トンネル

ルが依然として縣案のまゝ進捗せぬ折柄大阪安治川に愈々日本最初の沈埋式河底トンネルを計畫實施することゝなつた。このトンネルは古風な現在の安治川「源兵衛渡し」にとつて變つて大阪新名所の一つとなり四内交通に利便を供しようといふのである。その工事概要は左の如し。

同河底途道は港區九條北川町丁目市電王船橋停留場起を點とし約二十五分の勾配で地下を潜り市電源兵衛停留所で安治川に向ひ直角に曲折し源兵衛渡し左岸の豎杭で（昇降口）まで「河底トンネル」——その内中央部四〇メートルづつは沈埋式トンネル——とするものでそこから更に開鑿式トンネルで旭橋通を経て省線西成線を地下横斷し、市電春日出線附近を終點とする總延長九三三・二メートルの道過にして、安治川河底部は一三〇・七メートル、河底中央部トンネル管は高さ六・五メートル、幅一三・二メートル、長さ四〇メートルの鐵筋コンクリート鋼製管、片側に三メートルの人道、續いて三メートルの自動車道がありその真中が荷車道、兩岸の昇降用豎杭は内側は八・四メートル、高さ一七・五メートル、

杭内には昇降機、集水槽、排水ポンプ、通風機を設け、一階は出入口、二階は昇降機械室、看視人宿直室、昇降機は車馬用二臺、歩行者自轉車用一臺、停電其他の非常用として兩坑とも階段を設けるといふのである。本工事は昭和八年十二月中旬着手し、十年夏に竣工の豫定である。現在渡船により一日平均一萬餘の人と二千臺の自轉車が運ばれてゐるが竣工の曉には車馬用昇降機は大型自動車又は馬力一臺若くは小型自動車二臺を收容し、毎時九十回往復、二臺の昇降機で一時間最大往復共三百六十臺の大型自動車及び馬力を通過させ、歩行者用昇降機は四十八乗毎時六十回の往復で一時間に最大四千八百人を通行させ得るといふのである。

## 中國地方

### 糸崎、尾道間國道の改修

糸崎、尾道間國道中の最難所たる廣島縣御調郡糸崎町福地の福地峠を海岸線に變更する改修工事は縣營として施工することゝ

なり十月二十一日福地濱にて盛大なる起工式が舉行された。

右改修工事は糸崎町宇木原の山陰線踏切南側から線路に沿ふて吉和村に至る約二千メートルで、海岸を埋立て幅員十一メートルの國道を新設するものにして、總工費は七萬八千圓で明春三日中に竣工の豫定である。更らに明年度に於てはこれに續く吉和村より尾道市西御所町に至る區間を直線に新國道を設ける計畫である。従つて完成の曉には理想的な産業道路が出来上るのである。

### 尾道、福山間國道の改修

尾道、福山間國道中の尾道市と沼隈郡山波村との境は勾配にして見透しが利かず交通事故が頻發するので、同縣では縣營にて同所の北側山塗を掘り開き海岸線の海面を埋立て現在の道路幅員十五圓を二圓擴張して急勾を緩和することになつてゐたが、過日來本郷土木出張所から係員が出張し着工準備を急いでゐるが愈々十月十五日着工して十一月下旬に竣工した。従つて麗の箇所

は除去され交通業者に取つては非常な福音である。

### 廣島縣の山野匡救道路

廣島縣深安郡山野村の匡救事業である原谷一明神線林道改修工事はかねて縣で設計中であつたが、十一月一日村當局へ交付された。それによると工事は延長三百八十メートル、幅員三メートル七、工費は二千圓で、この林道が完成すれば林産物搬出利用域の面積は千三百町歩、蓄積十萬五百立方メートルで地方資源開發上寄與するとこゝろすこぶる大きいものがあるわけである。工事は十一月中旬から着手し明年三月末完成の豫定である。

## 四國地方

### 高知市の失業救済道路

高知市の本年度失業救済道路工事中本年

内に終了すべき新設道路は左の通りである

#### (一) 常盤町・横田橋線

下知新地通り三條通りの略中間に新設し同方面の交通に便宜を與ふる路線にして延長三百間幅員三間工費三千圓の豫定で敷地は地主よりの寄附によるべく目下交渉中

#### (二) 鹽屋崎・架橋線

筆山の麓に添つて架橋に至る路線にして延長五百間、幅員四間、工費七千圓、現在七分通り出來上つて居るが本年度末までには完成する好適の散歩道である

#### (三) 江ノ口・福井縣中圓行寺街道より琵琶ヶ橋に至る道路

福井より圓行寺街道までは此程竣工したので引續き工事を急ぎ、本年度中に完成の豫定である。尙同路線の延長は三百五十間、幅員四間、工費四千圓である。

#### (四) 下島・福井線

福井よりカーヴして下島に出る路線にして延長は四百間である。

### 高知縣下の山田橋の架換工事

高知縣下の山田橋は國縣道に架設されてゐる橋梁であるから縣費を以つて架換工事を施工するべきものであるが、高知市内國道鋪装に對する縣の補助と將來國道筋が變更され従つて山田橋線は市道に變更されるので市費を以て工事することに七月の市會に於て決定し、起債認可を申請中であつたが此程許可を得たので工事に着手したが竣工は來春二月頃の豫定である。

## 九州地方

### 福岡縣縣道に編入された町村道

福岡縣の昭和五、六兩年度通常縣會に諮

問したる後縣道編入方を本省に認可申請中であつた町村道廿八路線中廿四路線は今回正式許可指令を受けた。新に縣道に編入された町村道は關係地方民が足掛け四年越し若くは三年越しに熱望してゐた線路にして道路法第十一條に該當せる縣内の樞要地より鐵道停車場港津若くはこれと密接なる關係にある樞要地に通ずる線又は數ヶ町村を連結する重要幹線、樞要の港津又は鐵道停車場よりこれと密接なる關係を有する國道又は府縣道に連結する路線等である。従つて、關係町村民の悦びは大變なものである。縣道編入の廿四縣は次の如くである。

- 路線名 起點終點
- 兼松、高瀬線 八女郡光友村同郡邊春村熊本縣界
  - 城島、中原停車場 三階郡城島町佐賀縣界
  - 小倉港線 小倉市大阪町同市小倉港
  - 犀川、豐津線 京都郡犀川村同郡豐津村
  - 垂水、宇島港線 築上郡南吉富村同郡宇島町

地方通信

- 吉井、停車場線 浮羽郡吉井町同吉井停車場
- 前原、停車場線 糸島郡前原町前原停車場
- 上伊田停車場伊田線 田川郡上伊田停車場同郡伊田町
- 内野、停車場線 嘉穗郡内野村内野停車場
- 香春、上香春停車場線 田川郡香春町上香春停車場
- 柳河、船小屋線 山門郡柳河町八女郡水田村
- 姪濱、停車場線 早良郡姪濱町姪濱停車場
- 水田、船小屋停車場線 八女郡水田村船小屋停車場
- 新柳町、停車場線 福岡市新柳町新柳町停車場
- 北川内、草野線 八女郡北川内村三井郡草野町
- 林田、北野線 三井郡北野町朝倉郡鏑城井村
- 太刀洗飛行場久留米線 三井郡太刀洗村久留米市
- 前原、高祖線 糸島郡前原町同郡怡土村
- 久原、名島線 粕屋郡久原村同郡多々良村

飲塚、芳停車場線 嘉穗郡飯塚町芳雄停車場

中尾、折尾線 宗像郡吉武村遠賀郡折尾町

下山田、牛隈線 嘉穗郡山田町同郡大隈町

栢市、苜田線 京都郡栢市村同郡苜田町

福岡市西大橋の起工式

福岡博多の東中洲に架設されるべき西大橋は縣直營にて總工費二十三萬七千圓を以つて改築することに決定し、十一月二十日現場に於て盛大なる起工式を舉行した。同新橋梁の延長は七十七米、幅員は二十米内車道十五米五〇人道二米二五にして一切の準備工作は完成したが竣工は一年半の後である。

福岡市東中洲の柳の街路樹

福岡市都市計畫係では博多川幹線下水管の上を利用して作つた道路たる壽橋から玉屋デパート横を経て水車橋に至る約三百間の區域を美化する爲め五間毎に柳を植え、



此街路樹三本に一本の割合で照明燈を立つる計畫がある。これが實現したならば東中洲の道路は立派な遊歩道となるであらう。

### 福岡縣池田川橋の竣工式

福岡縣糸島郡前原町池田川に架設中なりし池田川橋は今同見事に竣工したので十一月十五日同所に於て盛大なる竣工式が舉行された。同橋は總工費八千六百六十四圓を投じ延人員二千九百五人を使用して昭和八年七月一日起工されたものにして、全部鐵筋コンクリート丁型桁橋で延長卅三米、幅員八米五〇のモダンな橋梁であるが同橋は福岡唐津縣の重要箇所で前原町東部發展上大なる役割をなすもので附近一般町民並に車馬の交通に非常な利便を與へるであらふ。

### 福岡縣下の道路修理

福岡縣朝倉郡三輪村では十一月十九日在全村愛郷日と定め、同日午前七時一齊に鐘太鼓を打鳴らし同日は時雨なりしため蓑や合羽に身を固めた戸主會、消防組員、婦人會員、青年會員、處女會員、小學校兒童等

が各區域を分擔して縣道の路面の凹凸均し除草障物除去等道路修理に従事して理想的全村愛郷精神を發揮した。

### 福岡縣の名島橋の竣工式

空の港飛行場を控へ福岡市東方の咽喉を扼した多々良川に架設された福岡市外の名橋名島橋は今同見事に落成したので十一月十八日盛大なる竣工式が舉行された。同橋の工事概要は次の如くである。

路線は國道第二號線に屬し糟屋郡多々良村名島より箱崎町箱崎に至る間に架するものにて昭和五年五月一日着工同七年十一月二十四日竣工した、橋型は無鉸式鐵筋コンクリート拱橋で橋長二〇四、〇〇米幅員二五、二〇米有効幅員二四米前後國道改築式長一、一一〇、三〇米總工費四一六、八八三圓四五で直管職工人夫使役延人員一〇〇、一五五、〇〇人である而して橋梁一平米當工費六五圓九六道路工事一米當工費四四圓三九である。

### 本末を如何

農村匡救の聲は輒近天下にあまねく響いて居りて之れか對策として負債整理策や土木匡救事業などが議せられたので農民は早天の慈雨の如く之を生活の資に供したものとと思はれるが東北地方では酒の大需要に迫られて昨年十一月の藏出量九、六一〇石に比し本年は二割強を増加したと傳へらる、飲酒を獎勵するか乃至は酒稅の増收を圖らんとすべしと云ふ聲が聞かれる、さるる酒の需用を増加するに至つたことは本末を顧みないことであつて匡救の價値を削減することの甚しいものである、某地方廳で一給仕が封筒の表書を誤つたことに對し主任の屬官が大聲叱つて言ふに「封筒一枚と雖も官品である夫れを無駄にするのは甚しき惡事である會計課長の訓示を怠れたか」と給仕はひたすらに詭言を述べて漸く安穩に歸したが「何んぞ遅刻早退で我儘で二六時中張談ばかりで筆はカナ釘流で時間の浪費は此上なしでありながら封筒一枚の誤記が何んだ己を知らざるも程がある噫此本末を如何せん」と嘆した。